

広報見聞録

北檜山保育所で
110番の日 “おまわりさんとのふれあい”

Koho - kenbunroku



1月9日（金）、110番の日を前に北檜山保育所園児とせたな警察署の皆さんによる「“おまわりさんとのふれあい” 1月10日は110番の日」が行なわれました。当日は、110番のかけ方やおまわりさんの制服と持ち物についての説明を聞いたほか、冬道の交通安全についてビデオでお勉強しました。また、せたな警察署ふれあいバンドの演奏にあわせてみんなで崖の上のポニョを歌うなど、ふれあいのひと時を楽しみました。



編集後記

▼1月に入って、雪のシーズン到来といった感じになってきました。今回の表紙は、そんな中、ソリやスコップを使って楽しそうに遊んでいる瀬棚保育所の皆さんを撮影させて頂きました。みんな雪山を登っては滑り降りて「おもしろい！」と歓声をあげたり、もくもくと雪を掘っていたりと楽しみ方はそれぞれ。この時季にしか楽しめない雪遊び、たくさんできるといいですね。

▼今年も雪合戦の世界一を決定する聖地「昭和新山」への切符をかけて「2009せたなCUP雪合戦大会」が開催されます。今大会から北海道選手権大会の予選会も兼ねています。年々盛大になる雪合戦にたくさんのご声援よろしく願います。・とき／2月1日（日）・ところ／温泉ホテルきたひやま前特設会場

▼毎年、消防団の雄姿を何気なく眺めていた出初式ですが、実は出初の起源は古く、明暦3年（1657年）の大火を契機に2年後、上野東照宮において顔見せの儀式「出初」を行い氣勢を上げたことが始まりだと知りました。大火で絶望的な状態にあった住民に大きな希望と信頼を与えたといわれています。350年の時を越えて現代に受け継がれている「出初」の儀式、新しい年の始まりに私たち自らも、防災への気持ちを引き締めて過ごしたいと思います。

（黒澤・藤谷・稲船）

